

全国から
生徒が集まる

北海道大空高校 説明会

7月24日(金) 18:00~19:00

稲城市地域振興プラザ4階

東京都稲城市東長沼 2112-1

北海道大空高等学校

「ないもの5選」



大空高校の在校生も会場で
説明をしてくれます！

「定期テスト」がない！

定期テスト制度は短い期間にたくさんのテストがあり、対策が大変になります。大空高校では各教科の授業内で単元テストを実施しており、テストの日程が分散するため、負荷が少なく対策できます。そのおかげで「一夜漬け」や「捨て教科」などがなくなります。

「時間割」がない！

3年次になると時間割の70%が選択教科となります。自らの進路に合わせて必要な教科を組み合わせ、自分なりの時間割を創ってください。与えられた学びではなく、自分でデザインした時間割ならやる気も向上します（選択教科など詳しくはウェブサイトを参照）。

「細かい校則」がない！

細かい校則を設けて「ルールだから守る」では、「どのようなとき、どのような身だしなみが相応しいか」を考える力が育まれません。大空高校では適切な身だしなみを自ら考える力を育むため、細かい校則は設けていません（生徒会が定めたルールはあります）。

「固定担任」がない！

先生も生徒も人間。どうしても「相性が合う・合わない」が生じます。担任が1人だと合わなかった場合、ツライ3年間になってしまいます。大空高校では担任は各クラス2人、しかも毎年担任は変わります。自分のことをよく知っている先生が年々増えていきます。

「歴史」がない！

開校して間もない大空高校。歴史や伝統がないので「新しいことを創出できる余白」がたくさんあります。生徒たちが自分たちで学校を創っていくことが可能です。「ハロウィンパーティ」「週1パン販売」「授業を考える集会」など、生徒たちが始めた企画で溢れています。

大切なことは「主体性」を育むこと

「定期テストがない」のは自ら学ぶ力を育むため、「時間割がない」のは自ら進路を考える力を育むためです。また「歴史がない」からこそ生徒自ら学校を創っていくことが出来るのです。大空高校は「主体性を育む」ことを大切にしたい学校づくりをしています。

大空高校に「あるもの」はコチラ▶（裏面につづく）

大空高校に「あるもの」



◇海外短期留学支援

語学だけでなく、探究をテーマとした留学を支援しています。（毎年最大40万円を4人に支援）以下は生徒が過去参加したプログラムの事例です。
 [テーマ/行き先]
 [先端技術・未来/ドバイ] [教育/フィンランド] [音楽/ドイツ]
 [食品/ガーナ] [歴史・紛争/バルト三国]
 など毎年約10%が留学



◇国内長期留学支援

全国10数校の中からお気に入りの高校を選び高2の1年間留学する制度です（ただし修得単位の調整が必要、かつ選抜あり）。島や山の学校など1年間、他校で学ぶことで多角的な視点を養い、大空町やオホーツク地域の良さを再発見します。

◇探究 地域問題解決

生徒自身が興味関心のある分野を探究テーマとし、地域の問題解決を実践します。例えば「大空町のばえるスイーツ開発」「大空町版ライドシェア制度」「小児がん支援」「オホーツクの観光客集客」など、個人またはチームでそれぞれのテーマに挑みます。



◇仕事図鑑制作

「産業社会と人間」の授業で、多様な職業の方の仕事の話を伺います。先人たちが解決してきた地域問題を学び、「仕事図鑑」にまとめます。過去のインタビュー事例：社会起業家・アナウンサー・農業会社副社長・アロマセラピスト・ミュージシャン・写真家など



◇公設塾

高校から徒歩3分の「改善センター」で放課後15時30分～20時30分（月～金）に開講しています。哲学対話の実施やワカサギ釣り・高校生カフェなど経験による学びの実践も行なっております。
 ■2,000円/月



◇公設寮

道外や道内遠方の生徒の生活拠点となる寮が「交流拠点施設」内にあります。生徒自ら寮運営にかかわり、主体性を育みます。遠足、クリスマス会などの企画も盛り沢山です。
 ■寮費：15,000円/月
 ■食費：実食分
 朝440円 昼夜各490円

■R7年度進学実績（卒業生32名）

海外大学 1名
 広島大・金沢大など国公立大学 5名
 を含む大学進学者 18名
 専門学校など 8名
 就職など 6名



■アクセス

大空町にある女満別空港には羽田空港から1日5本の直行便が飛んでいます。女満別空港から大空高校は車で約20分です。



お問い合わせ

大空高校



0152-66-2061

北海道網走郡大空町東藻琴79

